

2024年10月31日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。この理念及び当組合の「必要とされるJA を目指す」という基本方針のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表しております。

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に掲げるお客さまの安定的な資産形成と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた安心と豊かな暮らしづくりに貢献するための取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

鳥取中央農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供 【原則2本文および（注）、原則3（注）原則6本文および（注2、3）】

- お客さまに提供する金融商品は、JAバンクグループの中央機関である農林中央金庫において、販売する商品の基本的な利益、損失、その他のリスク、取引条件、選定理由、手数料等が適切なものであることを確認し、「JAバンクセレクトファンド」として厳選した商品を主に取り扱っております。過去の運用実績や手数料水準などが良好であり長期投資に適した商品となっております。
- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2024年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	7 (前年度末：5)
株式型	6 (前年度末：6)	5 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：1)	2 (前年度末：2)
バランス型	8 (前年度末：8)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

JAバンクでは、いろいろな「投資に関する好み」に合った商品を揃えながら、一定の商品数に絞ることが、組合員・利用者の皆さまの将来の備えへの一歩だと考え、「JAバンク セレクトファンド」として幅広いラインアップをご提案しております。詳しい商品選定方法などについては下記URLよりJAバンクのホームページをご参照ください。

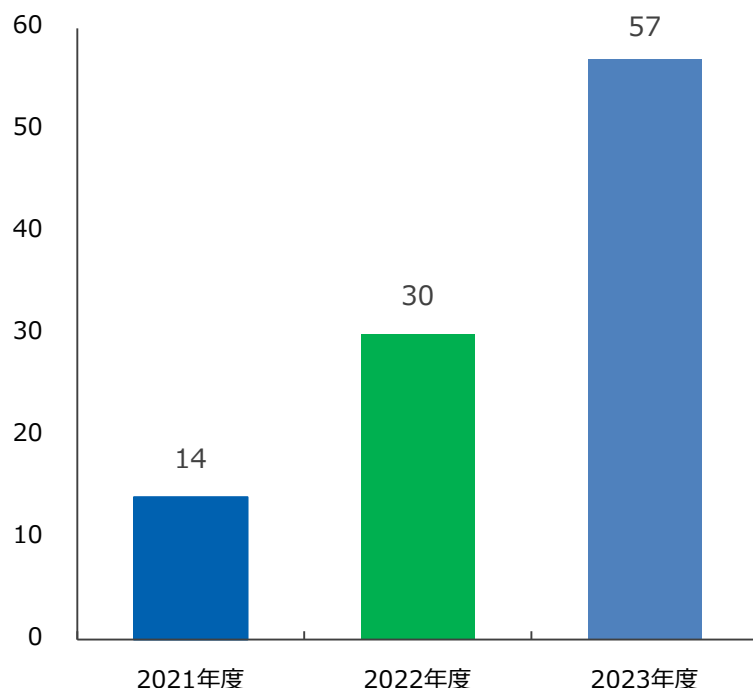
※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi/sintaku/select/>

I.取組状況

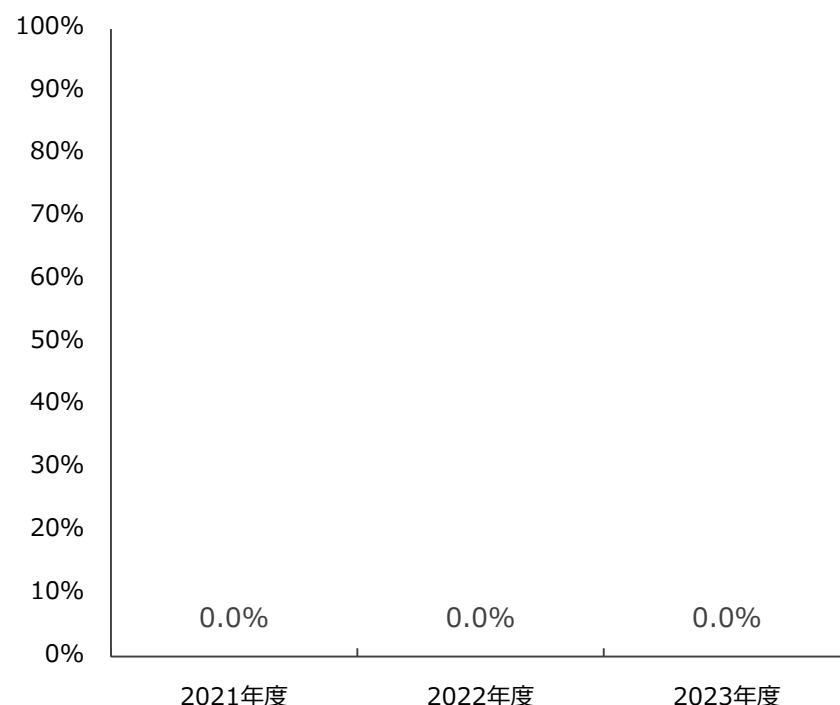
2 お客さま本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

・お客さまとの対話を重視し、金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、パンフレット、資料等を用いてお客様にふさわしい商品をご提案いたします。また、資産形成・資産運用のお役に立てるよう税制優遇制度（NISA・iDeCo）等も取り扱っており、長期的な投資を推奨しております。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I .取組状況

2 お客様本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について運用状況等を一覧で確認できる資料等を用いて、分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供します。
- お客様にご負担いただく手数料について、お客様の投資判断に資するようパンフレットや重要情報シート等を活用し、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

・お客さまへの商品選定や保障提案にかかる情報提供にあたり、重要情報シート・重要事項説明書を活用し、商品の比較検討をしたうえでご理解いただくことで、金融商品の販売・推奨や共済仕組みの提案・契約等において、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

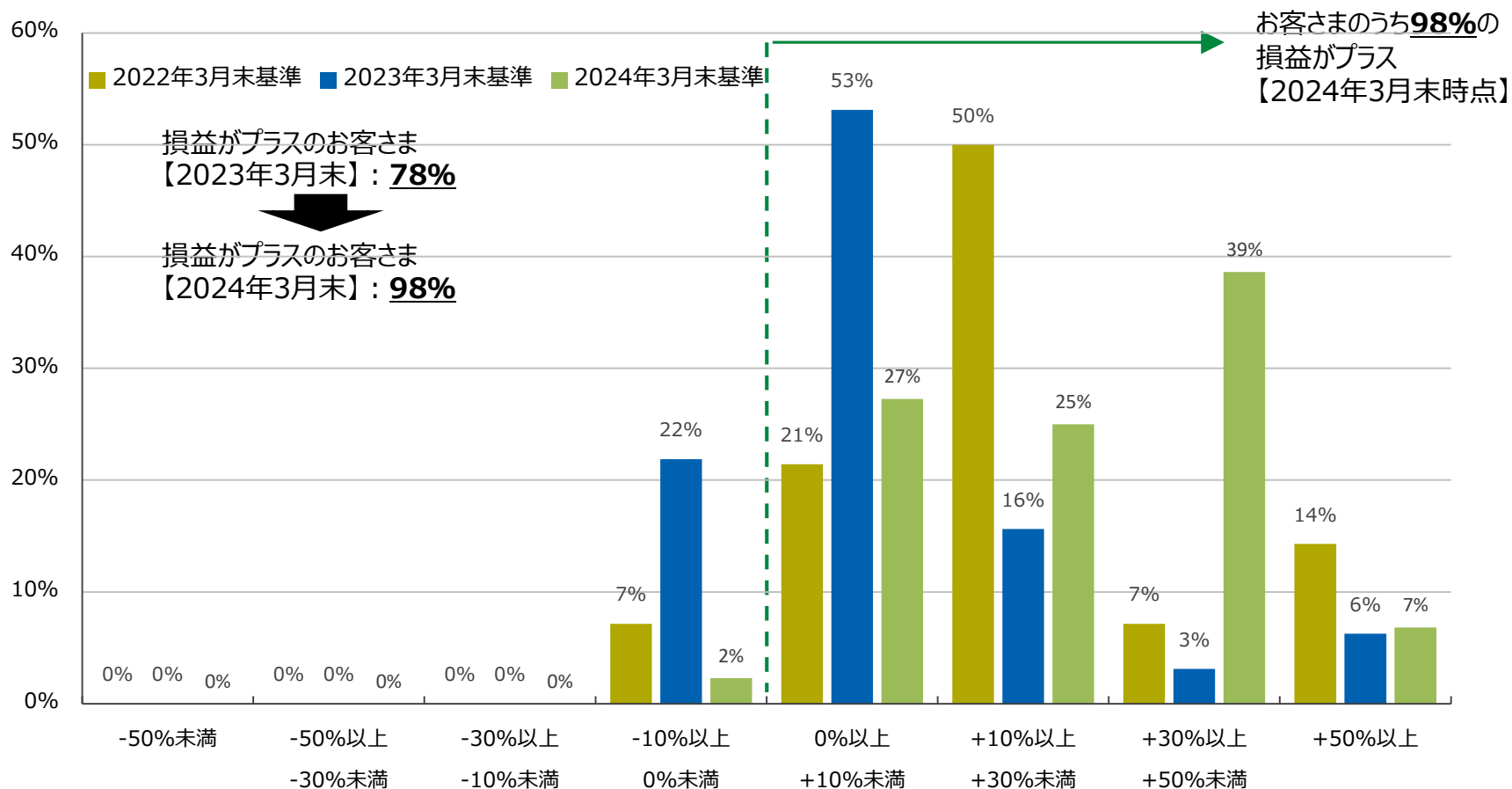
4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および（注）、原則6（注5）】 【原則7本文および（注）】

・研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成するとともに、お客さまからいただいたご意見（お問い合わせ、ご相談、ご要望、苦情など）を業務改善に活用することで、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の98%のお客さまの損益がプラスとなりました。

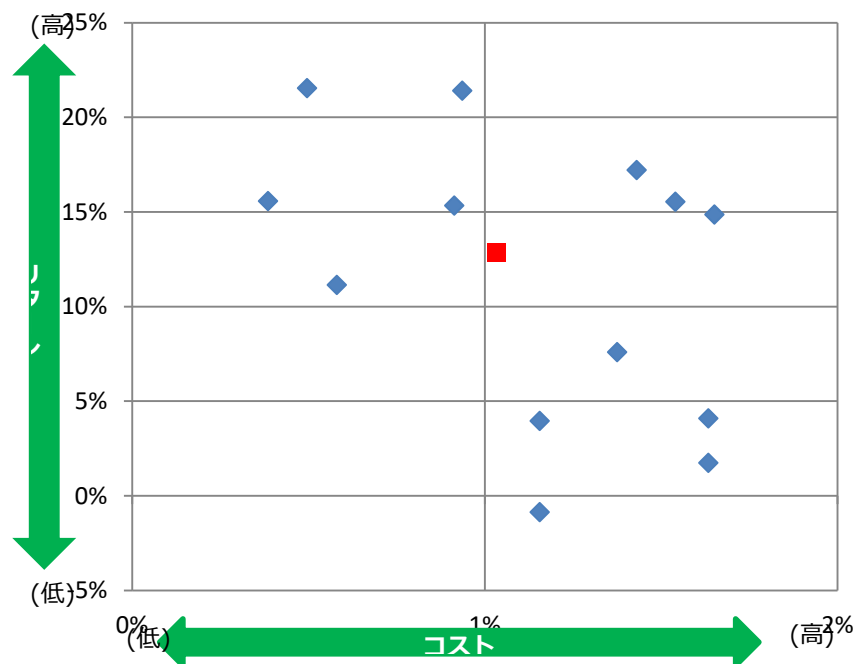


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

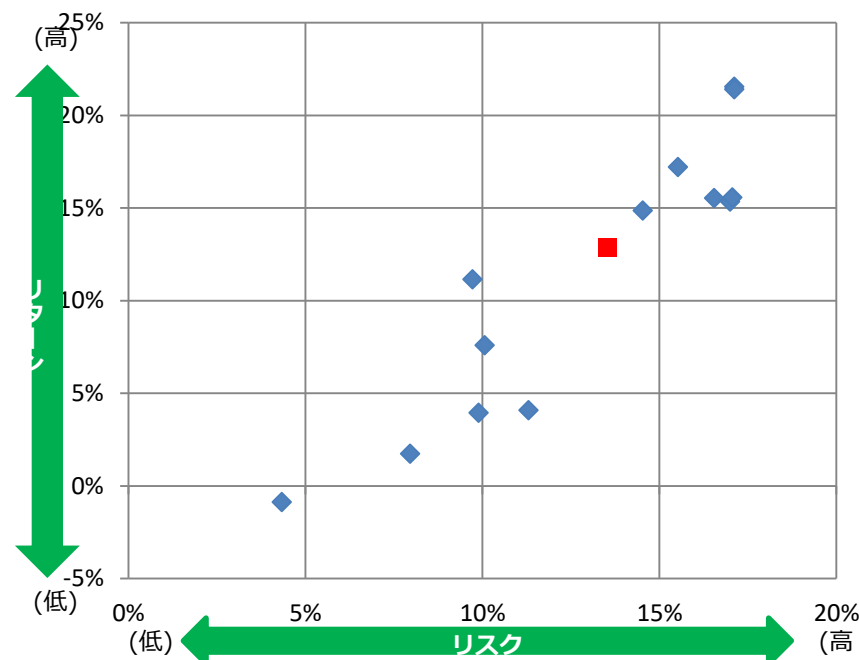
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.03%、平均リスク13.55%に対して、平均リターンは12.83%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

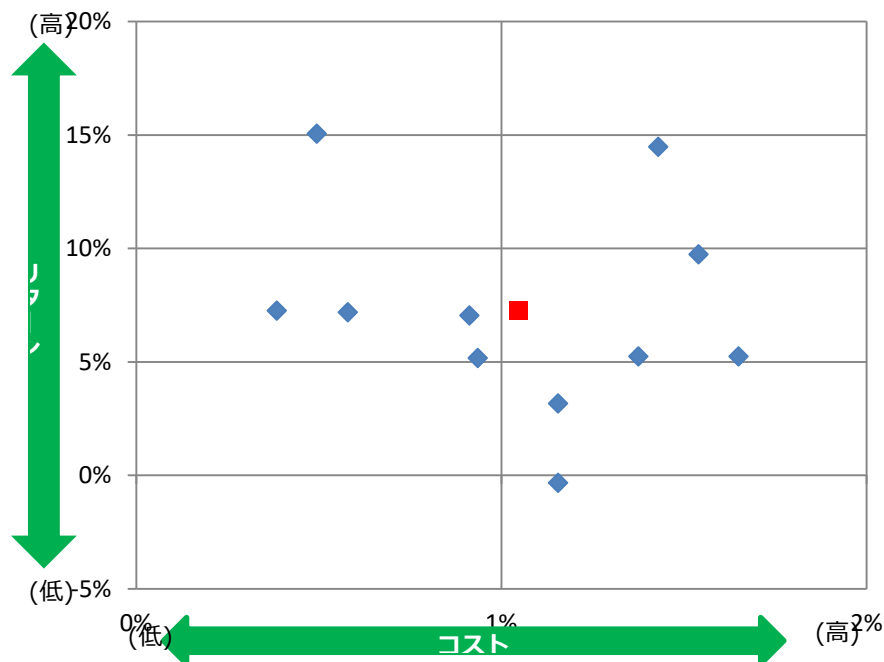
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

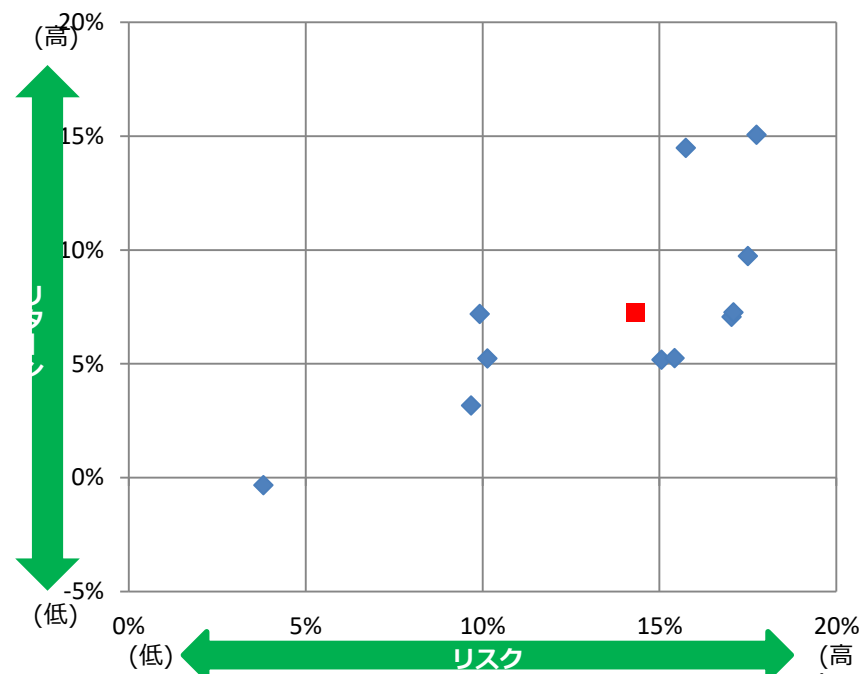
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.05%、平均リスク14.33%に対して、平均リターンは7.26%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

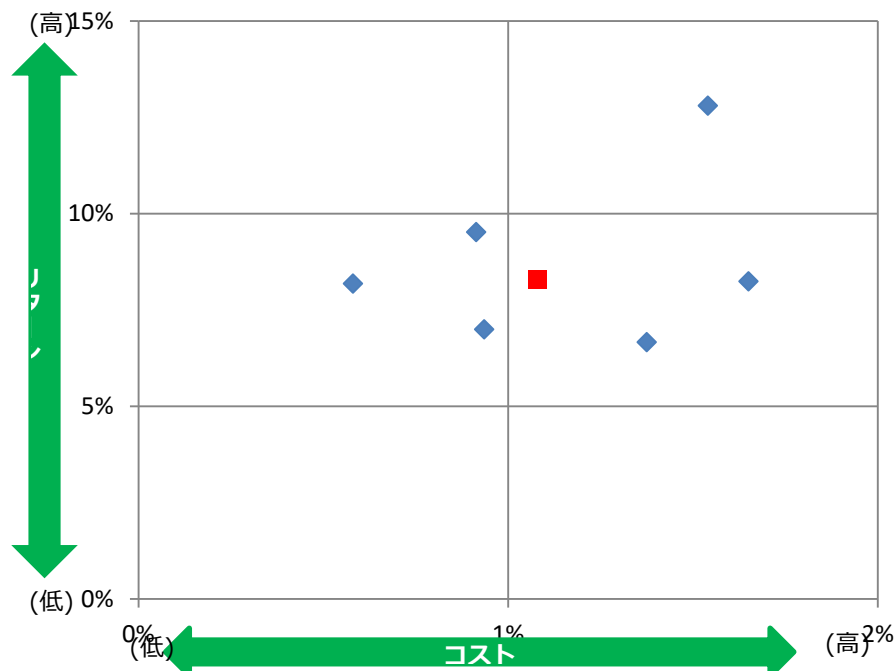
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

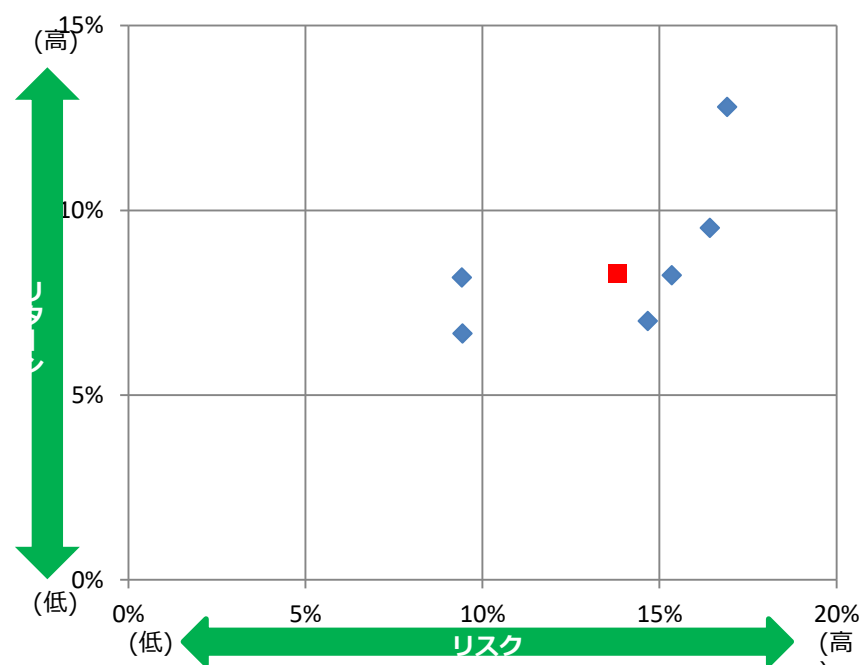
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.08%、平均リスク13.81%に対して、平均リターンは8.28%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたて N I S A 米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全連アセットマネジメント (株)	21.55%	17.11%	0.50%
2	世界の財産 3 分法ファンド (毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	7.59%	10.06%	1.38%
3	日米 6 資産分散ファンド* (資産形成コース)	農林中金全連アセットマネジメント (株)	3.95%	9.89%	1.16%
4	農中日経 2 2 5 オープン	農林中金全連アセットマネジメント (株)	15.34%	17.00%	0.91%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全連アセットマネジメント (株)	17.22%	15.52%	1.43%
7	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全連アセットマネジメント (株)	21.40%	17.11%	0.94%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
9	日米 6 資産分散ファンド* (安定運用コース)	農林中金全連アセットマネジメント (株)	-0.86%	4.33%	1.16%
10	HSBC世界資産選抜 育てるJ-1 (資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
11	HSBC世界資産選抜 収穫J-1 (予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
12	つみたて N I S A 日本株式 日経 2 2 5	農林中金全連アセットマネジメント (株)	15.57%	17.06%	0.39%
13	J A 日本株式ファンド	農林中金全連アセットマネジメント (株)	14.87%	14.53%	1.65%
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		12.83%	13.55%	1.03%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は13本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
3	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
4	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
5	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
8	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
10	J A 日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		7.26%	14.33%	1.05%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は11本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
3	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.00%	14.67%	0.94%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
6	J A 日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.25%	15.35%	1.65%
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.28%	13.81%	1.08%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は6本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。